

3. くらしを守る

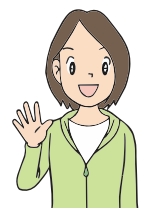
(1) 火事からくらしを守る

火事にそなえて、どんなしせつがあり、人々はどんな努力をしているのでしょうか。



① 火災現場

今日、ひなんくんれんがありました。火災ほうちきのベルが鳴り、校内放送を聞いてから、急いで校庭へにげました。全員が「おすしも（おさない、すばやく、しずかに、もどらない）」に気がつけました。



校庭にならんですぐに人数をかぞえました。その後、校長先生から「火事にならないように注意することが一番大切です。」というお話がありました。

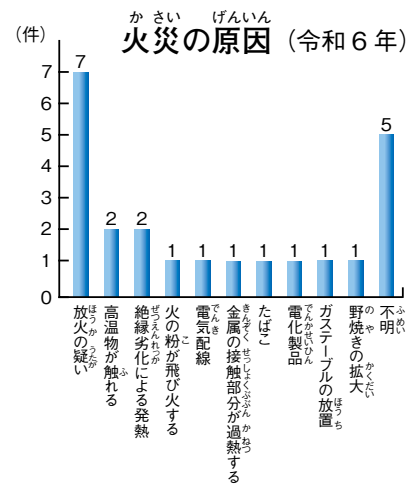
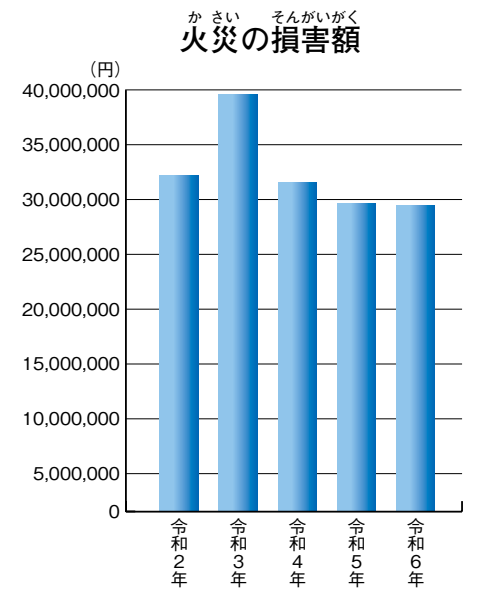
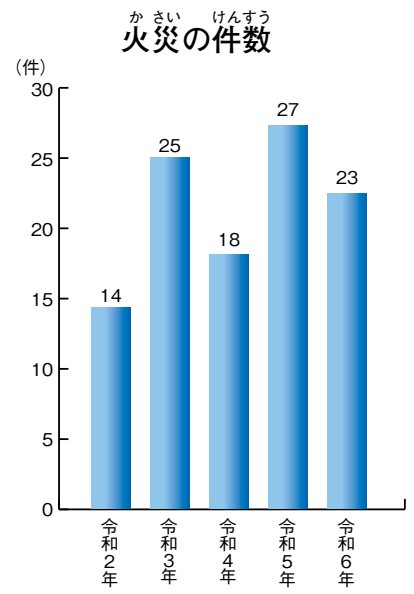
やってみよう

- 校内にある消火器や消火栓を調べてみましょう。
- 消防署の人は、火事を消すために、どんな工夫や協力をしているのか調べてみましょう。
- 消防署の人は、ふだん、火事がない時にはどんなしごとをしているのか調べてみましょう。

調べ方

- 校内をたんけんし、校内の見とり図に記入する。
- ひなんけいろ図を見る。
- 消防署を見学して、火事を消すときの工夫や協力のしかたについてインタビューする。
- 消防署を見学して、火事がおきた時とふだん火事がないときの仕事について調べる。

富津市の火災のようす (令和7年 富津市消防防災センター調べ)



① レスキュー隊のくんれん (富津市消防防災センター)



消防署の人の話

指令センターから火災発生しょうぼうしよの放送が入ると地図で場所を確認して、どこの道を通り、どこの消火栓・防火水そうを使うかを相談してから、出動します。

消防団にも災害発生メールや防災行政無線で火災が発生したことを連絡し、消火活動に協力してもらいます。

出動が無いときは、火災を消火する訓練だけではなく、事故現場からけが人を救出する訓練や、けが人を手当てする訓練をしています。

その他にも、消防車や救急車の点検や、機材の整備などを行い災害にそなえています。

皆さんも避難訓練などに積極的に参加して、災害に強い町づくりに協力してください。

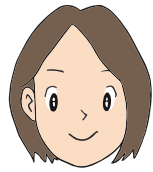


① 富津市消防防災センター



② ロッカールーム

「指令センター」は「通信指令室」の役割をしているんだね。



千葉県北東部と南部からの119番通報は、全て、千葉市にある指令センターにつながるようになったんだ。

そこから、各消防本部へ出動指令が出されるんだ。



指令センター

指令センターとは、正式には「ちば消防共同指令センター」といいます。24時間365日交替で仕事をしています。指令センターがあることで119番通報の受信や出動指令を共同で行うことができます。このことにより、近くの市町村への応援も的確に行われます。

災害発生メール

今までの防災行政無線による消防団の出動要請に加え、メールでも災害発生地点や出動要請の確認ができます。

(2) 事故や事件からくらしを守る



① 富津警察署

事故や事件からくらしを守るために、だれがどのような働きをしているのだろう。



交通事故をふせいで安全にくらすには、どんなことに気が付いたらよいでしょうか。

やってみよう

- 富津市の交通事故と犯ざいの数の変わり方を調べてみましょう。
- 学区内にある危ないところと、事故や犯ざいを防ぐための設備を見つけて、安全マップを作りましょう。
- 警察署の人は、交通事故をへらすために、どんな工夫や協力をしているのか調べてみましょう。
- 警察署の人は、ふだん、どんなしごとをしているのか調べてみましょう。

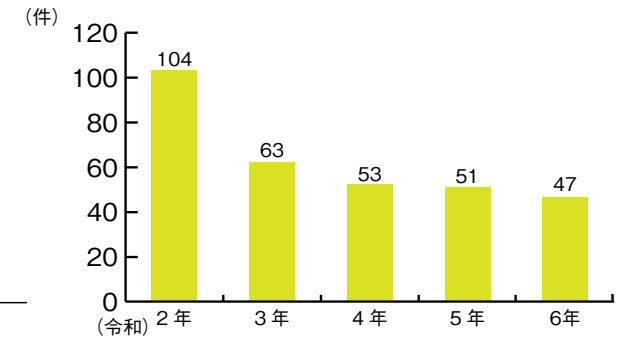
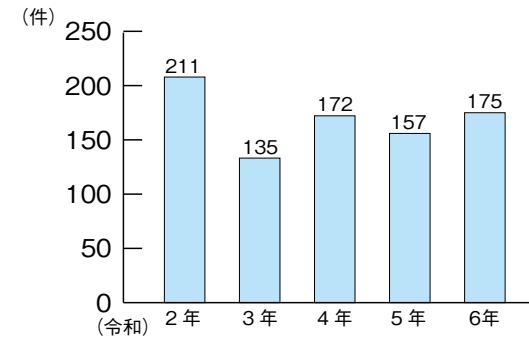
調べ方

- 富津市の交通事故のおきた数と、犯ざいのおきた数を調べる。
- 学区内の危険なところや、事故や犯ざいを防ぐための設備を探し、学級で話し合う。
- 警察署を見学して、交通事故や犯ざいをへらすためのくふうや協力のしかた、ふだんの仕事についてインタビューする。
- 安全マップを作り、発表する。

安全を守るためのせつび



事件(刑法犯)の件数 (富津警察署調べ) 事故の件数 (富津警察署調べ)



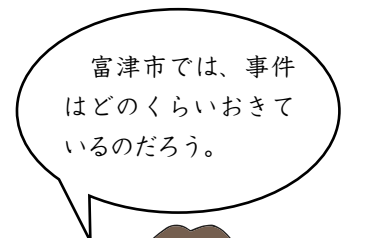
富津警察署の人達が、不しん者を取りおさえる方法を見せてくれました。

刑法犯

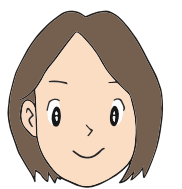
法りつにふれる犯ざいのこと



子ども達があぶないめにあった時、助けをもとめる店や家です。



富津市では、事件はどのくらいおきているのだろう。



まちを歩きながらきけんな所を見つけ、「安全マップ」をつくりました。